

再生砕石材料試験総括表

岐阜県県土整備部 技術検査課長 印

(実施試験所名称：株式会社 土木材料試験所)

許可番号	02121021528	製造会社名	伊藤建工 株式会社
再生砕石の名称	R C - 3 0	有効期限	令和8年1月1日 ～ 令和8年6月30日

通過質量百分率 (%)	ふるい目	ふるい分け試験結果	粒度範囲
	5 3 mm	—	
	3 7 . 5 mm	100. 0	1 0 0
	3 1 . 5 mm	100. 0	9 5 ～ 1 0 0
	2 6 . 5 mm	89. 7	
	1 9 . 0 mm	75. 1	5 5 ～ 8 5
	1 3 . 2 mm	56. 8	
	4 . 7 5 mm	32. 0	1 5 ～ 4 5
	2 . 3 6 mm	23. 2	5 ～ 3 0

試験項目	試験結果	規格値
塑性指数 P I	N P	6 以下
粗骨材の表乾密度 (g/cm ³)	2. 390	
粗骨材の吸水率 (%)	4. 86	
粗骨材のすり減り減量 (%)	30. 3	5 0 % 以下
最適含水比 (%)	9. 4	
最大乾燥密度 (t/m ³)	1. 891	
修正 C B R (%)	68. 0	2 0 % 以上
不純物 I (%)	0. 01	0 . 3 % 以下
不純物 I + II (%)	0. 02	1 . 0 % 以下
不純物 I + II + III (%)	0. 02	5 . 0 % 以下
特記事項		

※ 不純物 I は木片・紙類等、不純物 II はガラス・プラスチック・金属、不純物 III は陶磁器・レンガ・瓦とする。

工 事 名
工 事 場 所
請 負 会 社 名

該当工事に対し上記試験総括表を提出いたします。

販売者

印

製造者

印

試験成績書

工事名 :
調査場所・産地 : 海津市南濃町庭田字奥谷
試料名 : RC-30
報告年月日 : 2025 年 12 月 15 日
試験依頼者 : 伊藤建工 株式会社
試験受託者 :

国部整建産登 第 000361号 質06第2184号

株式会社 **土木材料試験所**

本社 〒451-0062 名古屋市西区花の木一丁目14番28号
TEL.052-524-3751 FAX.052-524-0912

試験場所 〒501-0204 岐阜県瑞穂市馬場春雨町2丁目1番2号
(岐阜営業所) TEL.058-327-7349 FAX.058-326-7791

記

下記項目の試験結果について、別紙の通り報告いたします。

試験項目

骨材のふるい分け試験

骨材の密度及び吸水率試験

ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

土の液性限界・塑性限界試験

突固めによる土の締固め試験

修正CBR試験

再生砕石材料の不純物量試験

JIS A 5001	路盤材の試験結果総括表	試験報告用紙
------------	-------------	--------

伊藤建工 株式会社			
調査名・産地	海津市南濃町庭田字奥谷	報告年月日	2025年12月15日

試料番号	RC-30	試験者	吉田 賢矢
------	-------	-----	-------

試験測定値 (JIS A 1102)			試験年月日	規格 (J I S A 5001)	
		試料番号			
		ふるい目(mm)			
ふるいを通るものの質量百分率 (%)	53.0 (mm)		2025年12月5日	53.0	
	37.5	100.0		37.5	100
	31.5	100.0		31.5	95-100
	26.5	89.7		26.5	
	19.0	75.1		19.0	55-85
	13.2	56.8		13.2	
	9.5	46.9		9.5	
	4.75	32.0		4.75	15-45
	2.36	23.2		2.36	5-30
	1.18	16.9		1.18	
	0.6	11.5		0.6	
	0.425	9.4		0.425	
	0.15	6.8		0.15	
	0.075	5.3		0.075	
微 粒 分 量(%)				JIS A 1103	
単位容積質量(t/m³)				JIS A 1104	
表乾密度(g/cm³)		2.390	2025年12月6日	JIS A 1109	--
吸 水 率(%)		4.86		JIS A 1110	--
すりへり減量(%)		30.3	2025年12月8日	JIS A 1121	50%以下
安 定 性(%)				JIS A 1122	
軟石量(%)				JIS A 1126	
骨材の形状(%)				試験法便覧	
塑 性 指 数		NP	2025年12月5日	JIS A 1205	6以下
最適含水比(%)		9.4	2025年12月4日	JIS A 1210	--
最大乾燥密度(t/m³)		1.891		JIS A 1210	--
修 正 C B R(%)		68.0	2025年12月12日	JIS A 1211	20%以上
不純物量試験(%)		0.02	2025年12月10日	県 規 格	5%以下

伊藤建工 株式会社

調査名・産地

海津市南濃町庭田字奥谷

試験年月日

2025年12月5日

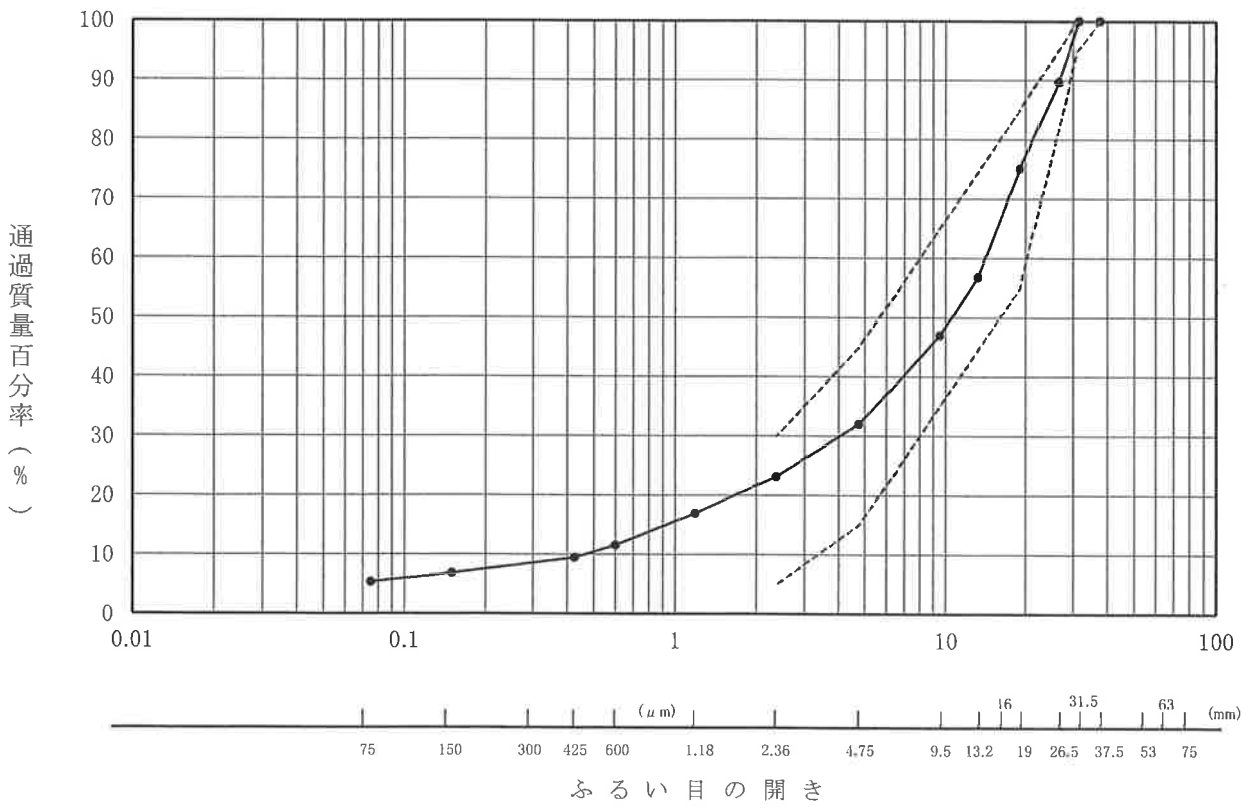
試料番号

RC-30

試験者

吉田 賢矢

試料総質量	7545g		ふるい分け方法	手動・自動	
ふるい目の開き	累加残留 試料質量(g)	残留試料 質量 (g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量 百分率(%)
106					
75					
63					
53					
37.5	0	0	0.0	0.0	100.0
31.5	0	0	0.0	0.0	100.0
26.5	776	776	10.3	10.3	89.7
19	1879	1103	14.6	24.9	75.1
13.2	3259	1380	18.3	43.2	56.8
9.5	4006	747	9.9	53.1	46.9
4.75	5129	1123	14.9	68.0	32.0
2.36	5794	665	8.8	76.8	23.2
1.18	6271	477	6.3	83.1	16.9
0.6	6677	406	5.4	88.5	11.5
0.425	6835	158	2.1	90.6	9.4
0.15	7030	195	2.6	93.2	6.8
0.075	7144	114	1.5	94.7	5.3

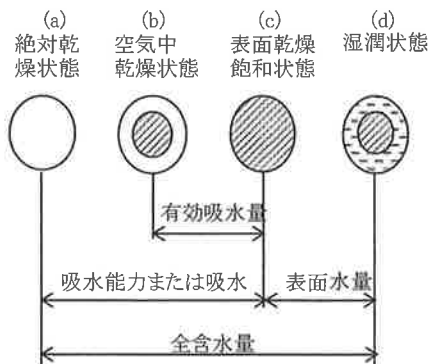


調査名・産地	伊藤建工 株式会社 海津市南濃町庭田字奥谷	試験年月日	2025年12月6日
試料番号	RC-30	試験者	吉田 賢矢

粗 骨 材 (JIS A 1110)		
骨材の最大寸法 13 mm		
試験時の水温 19 ℃		
測 定 番 号	1	2
1 表乾試料質量(g)	1374.1	1336.8
2 (カゴ+試料) 水中質量(g)	1063.3	1040.5
3 カゴの水中質量(g)	263.6	263.6
4 試料の水中質量(g)	799.7	776.9
5 表乾密度(g/cm ³)	2.392	2.388
平均値	2.390	
6 乾燥後の試料質量(g)	1310.5	1274.8
7 絶乾・かさ密度(g/cm ³)	2.282	2.277
平均値	2.280	
見掛密度(g/cm ³)	2.566	2.560
平均値	2.563	
吸水率(%)	4.85	4.86
平均値	4.86	

備考

骨材の湿潤状態



細 骨 材 (JIS A 1109)		
フラスコの容積(A) cc		
試験時の水温 ℃		
測 定 番 号	1	2
1 (フラスコ+試料) 質量(g)		
2 フラスコ質量(g)		
3 試料質量(g)		
4 (フラスコ+試料+水) 質量(g)		
5 加えた水の質量(g)		
6 表乾密度(g/cm ³)		
平均値		
7 乾燥後の試料質量(g)		
8 絶乾・かさ密度(g/cm ³)		
平均値		
9 含水量(g)		
10 見掛密度(g/cm ³)		
平均値		
11 吸水率(%)		
平均値		

表乾密度は(c)の状態のものをいい、見掛密度は(a)のときの密度をいう。また吸水率は(c)から(a)の状態のときの水分量を示す。

密度の大きいものは堅硬で、すり減り等に強く耐久性に富む材料である。逆に密度の小さい骨材は柔らかく軟石等の含まれる場合が多い。

舗装試験便覧より

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	
------------	------------------------	--

伊藤建工 株式会社
 調査名・産地 海津市南濃町庭田字奥谷
 試験年月日 2025年12月8日

試料番号 RC-30
 試験者 吉田 賢矢

骨材の種類 砕石
 試料質量 5000 g
 粒度区分 13～5mm
 鋼球の数 8 個
 鋼球の質量 3335 g
 回転数 500 回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度		
	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量百分 率 (%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)
75						
63						
53						
37.5						
26.5						
19						
16	0	0.0	100.0	0	0.0	100.0
9.5				352	7.0	93.0
4.75	5000	100.0	0.0	2074	41.5	58.5
2.36				2816	56.3	43.7
1.7				3487	69.7	30.3

すりへり試験結果

① 試験前の試料の質量	(g)	m ₁	5000
② 1.7mmふるい残留物の水洗い後の質量	(g)	m ₂	3487
③ すりへり損失質量	(g)		1513
④ すりへり減量	(%)	R	30.3

$$R = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$$

ここに、 R :すりへり減量(%)

m₁ :試験前の試料の質量(g)

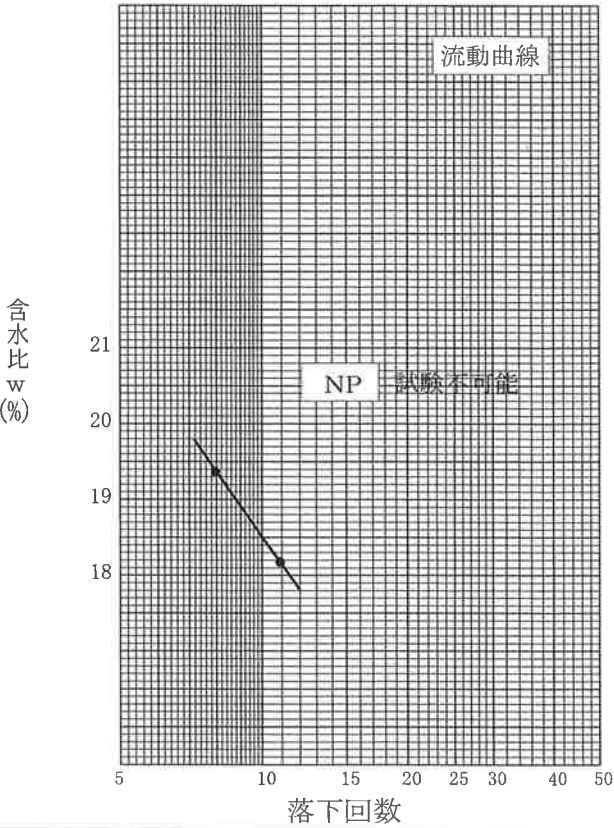
m₂ :試験後、1.7mmの網ふるいに残った試料の質量(g)

伊藤建工 株式会社
調査件名 海津市南濃町庭田字奥谷

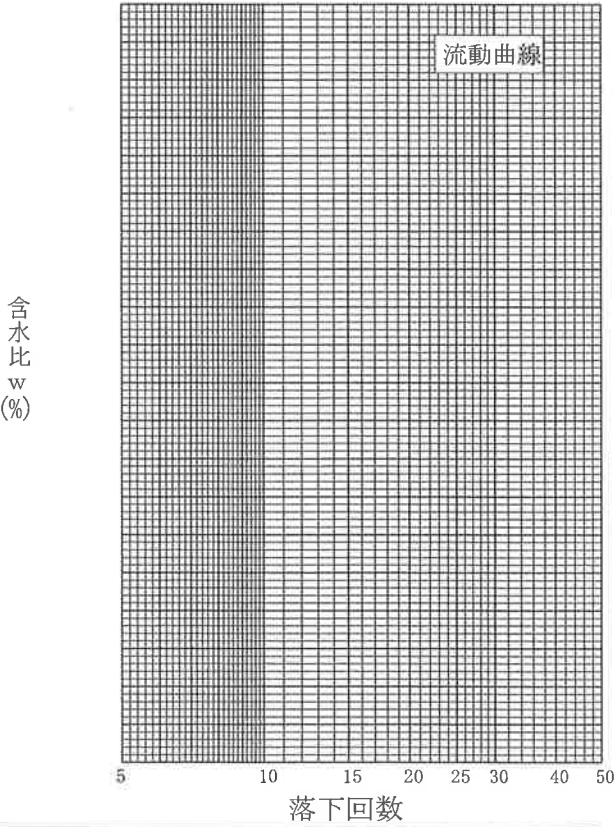
試験年月日 2025年12月5日

試験者 吉田 賢矢

試料番号(深さ)		RC-30	
液 性 限 界 試 験			
落下回数		11	8
含水比	容器No	134	120
	m _a g	23.256	28.794
	m _b g	21.221	26.466
	m _c g	10.029	14.448
	w %	18.2	19.4
落下回数			
含水比	容器No		
	m _a g	試料が砂質の為ミノ切り	
	m _b g	が出来ず試験不可能	
	m _c g	φ 5mmにて破壊	
	w %		
塑 性 限 界 試 験			
含水比	容器No		
	m _a g		
	m _b g		
	m _c g		
	w %		
液性限界w L%		塑性限界w P%	塑性指数IP
NP		NP	NP



試料番号(深さ)				
液 性 限 界 試 験				
落下回数				
含水比	容器No			
	m _a g			
	m _b g			
	m _c g			
	w %			
落下回数				
含水比	容器No			
	m _a g			
	m _b g			
	m _c g			
	w %			
塑 性 限 界 試 験				
含水比	容器No			
	m _a g			
	m _b g			
	m _c g			
	w %			
液性限界w L%		塑性限界w P%		塑性指数IP



特記事項

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験(測定)
------------------------	-------------------

伊藤建工 株式会社
調査件名 海津市南濃町庭田字奥谷

試験年月日 2025年12月4日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 吉田 賢矢

試験方法		E-b	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法 湿潤法	ランマー質量kg	4.5	モールド	内径 cm	15.00
試料の使用方法		繰返し法、非繰返し法	落下高さcm	45.0		高さ ¹⁾ cm	12.50
含水比	試料分取後w ₀ %		突固め回数/層	92		容量 V cm ³	2209
	乾燥処理後w ₁ %		突固め層数 層	3		質量 m ₁ g ²⁾	4823
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド) m ₂ ²⁾ g		8838	9100	9286	9398		
湿潤密度 ρ _t g/cm ³		1.818	1.936	2.020	2.071		
平均含水比w %		5.0	7.5	8.4	10.7		
乾燥密度 ρ _d g/cm ³		1.731	1.801	1.863	1.871		
含水比	容器 No.	121	14	346	126		
	m _a g	1194.1	1316.2	1323.2	1383.5		
	m _b g	1145.9	1247.3	1241.9	1275.8		
	m _c g	233.3	290.5	211.3	231.6		
	w %	5.3	7.2	7.9	10.3		
	容器 No.	324	81	393	148		
	m _a g	1214.2	1330.1	1238.2	1351.4		
	m _b g	1168.8	1255.1	1154.7	1239.8		
	m _c g	198.3	290.8	213.8	232.1		
	w %	4.7	7.8	8.9	11.1		
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド) m ₂ ²⁾ g		9357	9277				
湿潤密度 ρ _t g/cm ³		2.053	2.016				
平均含水比w %		12.1	14.5				
乾燥密度 ρ _d g/cm ³		1.831	1.761				
含水比	容器 No.	8	398				
	m _a g	1371.4	1327.6				
	m _b g	1259.0	1186.4				
	m _c g	284.6	209.8				
	w %	11.5	14.5				
	容器 No.	213	422				
	m _a g	1235.4	1199.0				
	m _b g	1119.2	1073.3				
	m _c g	200.8	208.0				
	w %	12.7	14.5				

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w / 100}$$

JIS A 1211	C B R 試験 (初期状態、吸水膨張試験)
JGS 0721	

調査件名 伊藤建工 株式会社
海津市南濃町庭田字奥谷

試験年月日 2025年12月12日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 吉田 賢矢

試験方法		締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg		4.5	土質名称	
突固め方法		試験法便覧	落下高さ cm		45	自然含水比 w_n %	
試料準備	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層		92	最適含水比 w_{opt} %	
	空気乾燥前含水比 %		突き固め層数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	
	試料調整後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15.0	荷重板質量 kg	5.0
				高さ ¹⁾ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209
試験体 No.			11		225		59
含水比	容器 No.		34	101	420	316	43
	m_a g		1394.2	1628.6	1392.9	1510.3	1525.9
	m_b g		1301.8	1511.1	1291.4	1397.8	1418.8
	m_c g		298.3	235.1	204.6	209.1	299.9
	w_1 %		9.2	9.2	9.3	9.5	9.6
平均値 w_1 %			9.2		9.4		9.6
密度	(試料+モールド)質量 m_2 g ²⁾		9151		9181		9203
	モールド質量 m_1 g ²⁾		4589		4614		4634
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.065		2.067		2.068
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.891		1.889		1.887
吸水膨張試験	水浸時間h	時刻	変位計の読み	膨張量mm	変位計の読み	膨張量mm	変位計の読み
	0						
	1						
	2						
	4						
	8						
	24						
	48						
	72						
	96						
試験	(試料+モールド)質量 m_3 g ²⁾		9258		9287		9301
	膨張比 γ_e %		0.000		0.000		0.000
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³		2.114		2.115		2.113
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³		1.891		1.889		1.887
	平均含水比 w' %		11.8		12.0		12.0

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$\gamma_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + \gamma_e/100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + \gamma_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

伊藤建工 株式会社
調査件名 海津市南濃町庭田字奥谷

試験年月日 2025年12月12日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 吉田 賢矢

試 験 条 件			水浸、非水浸		貫入速さ mm/min			1.0		荷重板質量 kg			5.0	
養 生 条 件			日空气中		荷 重 計 No.			3		貫入ピストン断面積cm ²			19.63	
			4 日水浸		容 量kN			200		校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2/\text{目盛}}{\text{kN/目盛}}$			0.100	
供試体 No.			11		供試体 No.			225		供試体 No.			59	
貫 入 量 mm			荷重強さ、荷重		貫 入 量 mm			荷重強さ、荷重		貫 入 量 mm			荷重強さ、荷重	
読 み		平均	荷重計 の読み	MN/m ² kN	読 み		平均	荷重計 の読み	MN/m ² kN	読 み		平均	荷重計 の読み	MN/m ² kN
1	2				1	2				1	2			
0.0	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0	0.0
0.5	0.50	0.50	0.6	0.1	0.5	0.50	0.50	0.8	0.1	0.5	0.50	0.50	0.4	0.0
1.0	1.00	1.00	22.2	2.2	1.0	1.00	1.00	27.4	2.7	1.0	1.00	1.00	21.0	2.1
1.5	1.50	1.50	44.5	4.5	1.5	1.50	1.50	49.9	5.0	1.5	1.50	1.50	43.0	4.3
2.0	2.00	2.00	68.0	6.8	2.0	2.00	2.00	75.6	7.6	2.0	2.00	2.00	64.7	6.5
2.5	2.50	2.50	90.7	9.1	2.5	2.50	2.50	97.8	9.8	2.5	2.50	2.50	86.3	8.6
3.0	3.00	3.00	112.4	11.2	3.0	3.00	3.00	121.4	12.1	3.0	3.00	3.00	107.0	10.7
4.0	4.00	4.00	160.1	16.0	4.0	4.00	4.00	173.0	17.3	4.0	4.00	4.00	152.3	15.2
5.0	5.00	5.00	206.5	20.7	5.0	5.00	5.00	223.4	22.3	5.0	5.00	5.00	196.2	19.6
7.5	7.50	7.50	317.5	31.8	7.5	7.50	7.50	339.5	34.0	7.5	7.50	7.50	304.6	30.5
10.0	10.00	10.00	435.7	43.6	10.0	10.00	10.00	458.3	45.8	10.0	10.00	10.00	416.7	41.7
12.5	12.50	12.50	551.6	55.2	12.5	12.50	12.50	578.8	57.9	12.5	12.50	12.50	529.0	52.9
貫入試験後の含水比	容器 No.	249	365		貫入試験後の含水比	容器 No.	497	98		貫入試験後の含水比	容器 No.	80	472	
	m a g	1396.4	1405.1			m a g	1490.8	1487.1			m a g	1495.2	1496.7	
	m b g	1284.6	1289.4			m b g	1376.1	1367.4			m b g	1380.6	1378.1	
	m c g	200.1	196.5			m c g	302.5	292.2			m c g	301.8	297.8	
	w ₂ %	10.3	10.6			w ₂ %	10.7	11.1			w ₂ %	10.6	11.0	
	平均値w ₂ %		10.5			平均値w ₂ %		10.9			平均値w ₂ %		10.8	

特記事項

[1MN/m²≒10.2kg/cm²]
[1kN≒102kgf]

伊藤建工 株式会社
調査件名 海津市南濃町庭田字奥谷

試験年月日 2025年12月12日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 吉田 賢矢

試 験 方 法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土 質 名 称	
突固め方法	試験法便覧	落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	92	自然含水比 w_n %	
試 験 条 件	水浸、非水浸	突固め層数 層	3	最適含水比 w_{opt} %	9.4
養 生 条 件	日空气中	モールド	内径 cm	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.891
	4 日水浸		高さ cm		

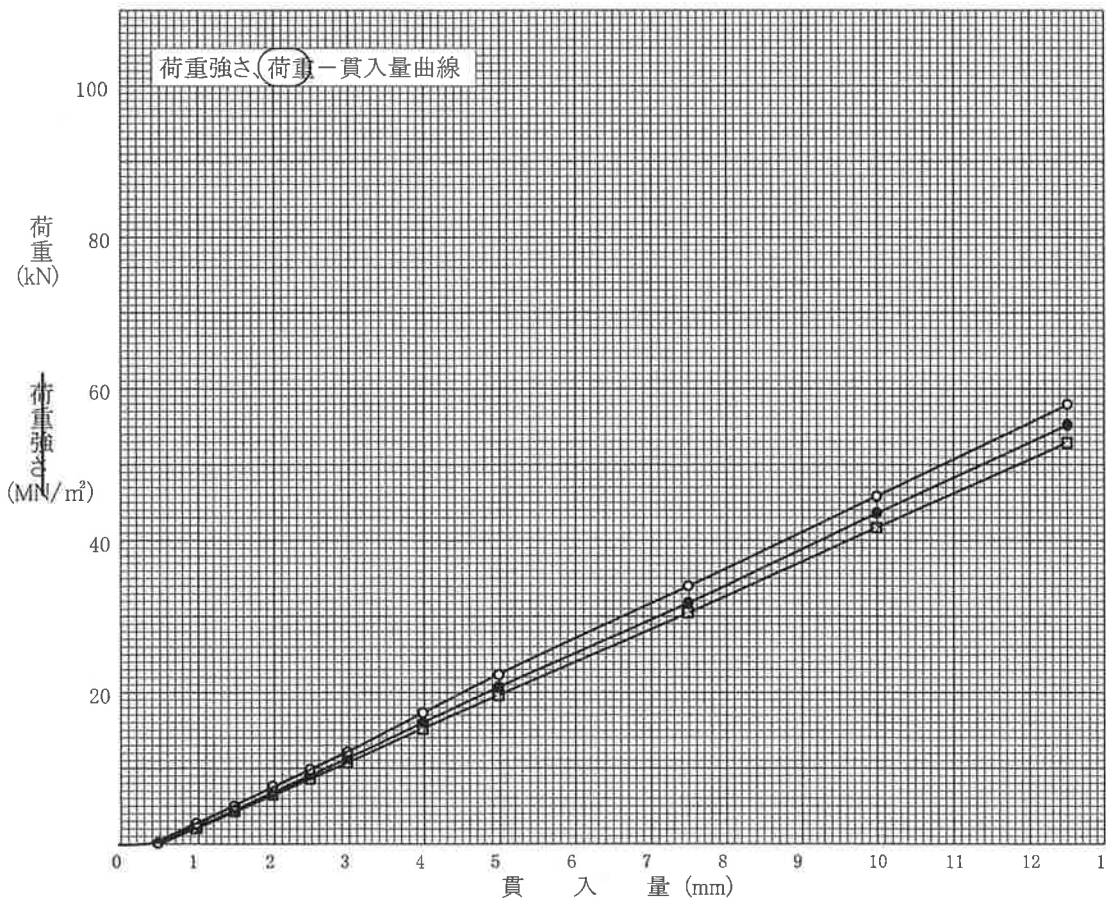
供 試 体 No.			11	225	59
吸 水 膨 張 試 験	前	含水比 w %	9.2	9.4	9.6
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.891	1.889	1.887
	後	膨張比 γ_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	11.8	12.0	12.0
		乾燥密度 ρ_d' g/cm ³	1.891	1.889	1.887
貫 入 試 験	試験後の含水比 w_2 %		10.5	10.9	10.8
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		84.4	87.7	81.0
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		115.2	122.4	110.1
	CBR%		115.2	122.4	110.1

平均CBR%

115.9

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² $\approx$ 10.2kg/cm²]
[1kN $\approx$ 102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
供試体 No 11	11.31	22.93
供試体 No 225	11.76	24.36
供試体 No 59	10.85	21.90
荷重強さ	6.9	10.3
標準荷重	13.4	19.9

調査件名	伊藤建工 株式会社 海津市南濃町庭田字奥谷	試験年月日	2025年12月12日
------	--------------------------	-------	-------------

試料番号(深さ)	RC-30	試 験 者	吉田 賢矢
----------	-------	-------	-------

試 験 方 法		締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg		4.5	土 質 名 称	
突 固 め 方 法		試験法便覧	落 下 高 さ cm		45	自然含水比 w_n %	
試料準備	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回／層		42	最適含水比 w_{opt} %	9.4
	空気乾燥前含水比 %		突き固め層数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.891
	試料調整後含水比 w_0 %		モールド	内 径 cm	15.0	荷重板質量 kg	5.0
				高 ざ ¹⁾ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209

試 験 体 No.			153		254		22	
含 水 比	容 器 No.		196	387	480	92	434	337
	m _a g		1432.8	1440.4	1634.8	1704.2	1328.6	1555.0
	m _b g		1335.2	1337.2	1519.3	1583.1	1231.8	1438.8
	m _c g		278.0	205.7	294.3	296.1	205.4	197.3
	w ₁ %		9.2	9.1	9.4	9.4	9.4	9.4
	平 均 値 w ₁ %		9.2		9.4		9.4	
密 度	(試料+モールド)質量 m ₂ g ²⁾		9058		9146		9308	
	モ ー ル ド 質 量 m ₁ g ²⁾		4655		4766		4912	
	湿 潤 密 度 ρ _t g/cm ³		1.993		1.983		1.990	
	乾 燥 密 度 ρ _d g/cm ³		1.825		1.813		1.819	
吸 水 膨 張 試 験	水浸時間h	時 刻	変位計の読み	膨張量mm	変位計の読み	膨張量mm	変位計の読み	膨張量mm
	0							
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96							
	(試料+モールド)質量 m ₃ g ²⁾		9212		9307		9462	
	膨 張 比 γ _e %		0.000		0.000		0.000	
	湿 潤 密 度 ρ _t 'g/cm ³		2.063		2.056		2.060	
	乾 燥 密 度 ρ _d 'g/cm ³		1.825		1.813		1.819	
平 均 含 水 比 w' %		13.0		13.4		13.2		

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$\gamma_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + \gamma_e/100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + \gamma_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

伊藤建工 株式会社 調査件名 海津市南濃町庭田字奥谷	試験年月日 2025年12月12日
-------------------------------	-------------------

試料番号(深さ) RC-30	試験者 吉田 賢矢
----------------	-----------

試 験 条 件			水浸、非水浸		貫入速さ mm/min			1.0		荷重板質量 kg			5.0	
養 生 条 件			日空气中		荷 重 計 No.			3		貫入ピストン断面積cm ²			19.63	
			4 日水浸		容 量kN			200		校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2/\text{目盛}}{\text{kN/目盛}}$			0.100	
供試体 No.			153		供試体 No.			254		供試体 No.			22	
貫 入 量 mm			荷重強さ、荷重		貫 入 量 mm			荷重強さ、荷重		貫 入 量 mm			荷重強さ、荷重	
読 み		平均	荷重計 の読み	MN/m ² kN	読 み		平均	荷重計 の読み	MN/m ² kN	読 み		平均	荷重計 の読み	MN/m ² kN
1	2				1	2				1	2			
0.0	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0	0.0
0.5	0.50	0.50	0.8	0.1	0.5	0.50	0.50	0.5	0.1	0.5	0.50	0.50	0.3	0.0
1.0	1.00	1.00	18.5	1.9	1.0	1.00	1.00	15.7	1.6	1.0	1.00	1.00	13.2	1.3
1.5	1.50	1.50	33.3	3.3	1.5	1.50	1.50	30.3	3.0	1.5	1.50	1.50	27.3	2.7
2.0	2.00	2.00	48.9	4.9	2.0	2.00	2.00	44.9	4.5	2.0	2.00	2.00	41.2	4.1
2.5	2.50	2.50	63.5	6.4	2.5	2.50	2.50	59.2	5.9	2.5	2.50	2.50	54.7	5.5
3.0	3.00	3.00	79.0	7.9	3.0	3.00	3.00	73.7	7.4	3.0	3.00	3.00	68.0	6.8
4.0	4.00	4.00	113.0	11.3	4.0	4.00	4.00	105.2	10.5	4.0	4.00	4.00	97.1	9.7
5.0	5.00	5.00	146.9	14.7	5.0	5.00	5.00	136.7	13.7	5.0	5.00	5.00	125.9	12.6
7.5	7.50	7.50	232.6	23.3	7.5	7.50	7.50	219.9	22.0	7.5	7.50	7.50	204.6	20.5
10.0	10.00	10.00	317.2	31.7	10.0	10.00	10.00	301.3	30.1	10.0	10.00	10.00	282.5	28.3
12.5	12.50	12.50	402.8	40.3	12.5	12.50	12.50	384.9	38.5	12.5	12.50	12.50	359.2	35.9
貫入試験後の含水比	容器 No.	285	355		貫入試験後の含水比	容器 No.	293	154		貫入試験後の含水比	容器 No.	201	304	
	m a g	1392.9	1372.0			m a g	1366.6	1524.0			m a g	1363.0	1379.8	
	m b g	1272.2	1252.1			m b g	1242.8	1396.5			m b g	1246.3	1258.3	
	m c g	205.4	208.9			m c g	213.0	303.8			m c g	215.6	209.8	
	w ₂ %	11.3	11.5			w ₂ %	12.0	11.7			w ₂ %	11.3	11.6	
	平均値w ₂ %		11.4			平均値w ₂ %		11.9			平均値w ₂ %		11.5	

特記事項

[1MN/m²≒10.2kg/cm²]
[1kN≒102kgf]

伊藤建工 株式会社
調査件名 海津市南濃町庭田字奥谷

試験年月日 2025年12月12日

試料番号(深さ) RC-30

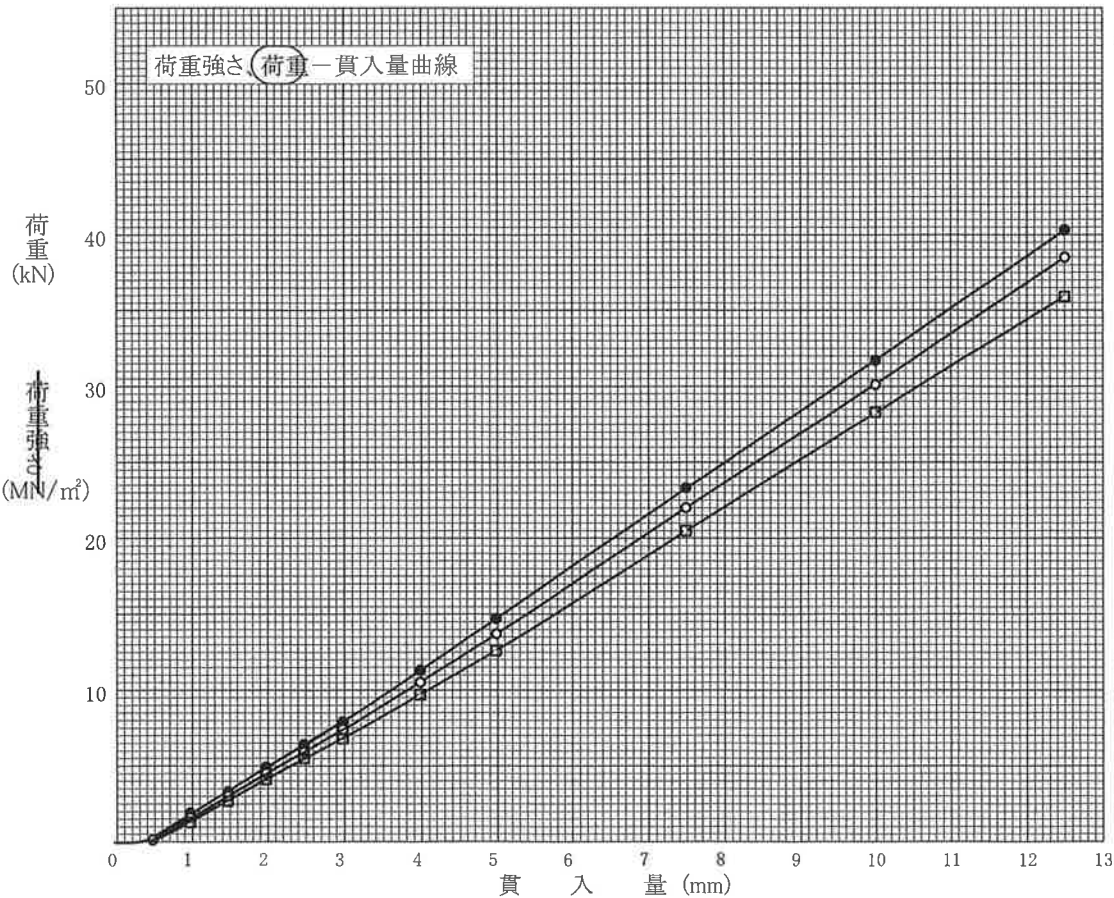
試 験 者 吉田 賢矢

試 験 方 法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土 質 名 称	
突固め方法	試験法便覧	落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	42	自然含水比 w_n %	
試 験 条 件	水浸、非水浸	突固め層数 層	3	最適含水比 w_{opt} %	9.4
養 生 条 件	日 空 気 中	モールド	内径 cm	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.891
	4 日 水 浸		高さ ¹⁾ cm		
			15.0		
			12.5		

供 試 体 No.			153	254	22
吸水膨張試験	前	含水比 w %	9.2	9.4	9.4
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.825	1.813	1.819
	後	膨張比 γ_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	13.0	13.4	13.2
		乾燥密度 ρ_d' g/cm ³	1.825	1.813	1.819
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		11.4	11.9	11.5
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		56.9	54.8	51.0
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		80.9	76.7	71.0
	CBR%		80.9	76.7	71.0

平均CBR%

76.2



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kg/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
供試体 No. 153	7.62	16.09
供試体 No. 254	7.34	15.27
供試体 No. 22	6.84	14.14
荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

伊藤建工 株式会社
調査件名 海津市南濃町庭田字奥谷

試験年月日 2025年12月12日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 吉田 賢矢

試料準備	試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	
	突固め方法	試験法便覧	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %	
	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	17	最適含水比 w_{opt} %	9.4
	空気乾燥前含水比 %		突き固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.891
	試料調整後含水比 w_0 %		モールド	内 径 cm 高 さ ¹⁾ cm	荷重板質量 kg モールド容量 V cm ³	5.0 2209

試 験 体 No.			174		75		91	
含 水 比	容 器 No.		260	119	481	317	310	31
	m_a	g	1507.0	1448.2	1512.2	1354.9	1415.3	1651.1
	m_b	g	1393.5	1344.0	1408.7	1257.6	1309.4	1534.4
	m_c	g	212.7	234.1	298.4	212.2	210.7	306.9
	w_1	%	9.6	9.4	9.3	9.3	9.6	9.5
	平 均 値 w_1 %		9.5		9.3		9.6	
密 度	(試料+モールド)質量 m_2 g ²⁾		8829		8702		8997	
	モールド質量 m_1 g ²⁾		4643		4544		4820	
	湿 潤 密 度 ρ_t g/cm ³		1.895		1.882		1.891	
	乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		1.731		1.722		1.725	
吸 水 膨 張 試 験	水浸時間h	時 刻	変位計の読み	膨張量mm	変位計の読み	膨張量mm	変位計の読み	膨張量mm
	0							
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96							
	(試料+モールド)質量 m_3 g ²⁾		9026		8892		9195	
	膨 張 比 γ_e %		0.000		0.000		0.000	
	湿 潤 密 度 ρ'_t g/cm ³		1.984		1.968		1.981	
	乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³		1.731		1.722		1.725	
	平 均 含 水 比 w' %		14.6		14.3		14.8	

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。
2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$\gamma_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$
$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + \gamma_e/100)}$$
$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + \gamma_e/100}$$
$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

伊藤建工 株式会社
調査件名 海津市南濃町庭田字奥谷

試験年月日 2025年12月12日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 吉田 賢矢

試験条件			水浸、非水浸		貫入速さ mm/min			1.0		荷重板質量 kg			5.0	
養生条件			日空气中		荷 重 計 No.			3		貫入ピストン断面積cm ²			19.63	
			4 日水浸		容 量kN			200		校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2/\text{目盛}}{\text{kN/目盛}}$			0.100	
供試体 No.			174		供試体 No.			75		供試体 No.			91	
貫 入 量 mm			荷重強さ、 荷重		貫 入 量 mm			荷重強さ、 荷重		貫 入 量 mm			荷重強さ、 荷重	
読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN
1	2				1	2				1	2			
0.0	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0	0.0
0.5	0.50	0.50	0.6	0.1	0.5	0.50	0.50	0.8	0.1	0.5	0.50	0.50	0.3	0.0
1.0	1.00	1.00	9.2	0.9	1.0	1.00	1.00	10.4	1.0	1.0	1.00	1.00	8.1	0.8
1.5	1.50	1.50	17.7	1.8	1.5	1.50	1.50	18.4	1.8	1.5	1.50	1.50	15.6	1.6
2.0	2.00	2.00	26.3	2.6	2.0	2.00	2.00	28.2	2.8	2.0	2.00	2.00	24.6	2.5
2.5	2.50	2.50	34.8	3.5	2.5	2.50	2.50	36.2	3.6	2.5	2.50	2.50	33.0	3.3
3.0	3.00	3.00	43.1	4.3	3.0	3.00	3.00	44.8	4.5	3.0	3.00	3.00	40.8	4.1
4.0	4.00	4.00	61.1	6.1	4.0	4.00	4.00	63.6	6.4	4.0	4.00	4.00	57.8	5.8
5.0	5.00	5.00	78.0	7.8	5.0	5.00	5.00	81.3	8.1	5.0	5.00	5.00	73.6	7.4
7.5	7.50	7.50	121.0	12.1	7.5	7.50	7.50	126.6	12.7	7.5	7.50	7.50	113.7	11.4
10.0	10.00	10.00	166.1	16.6	10.0	10.00	10.00	170.8	17.1	10.0	10.00	10.00	156.2	15.6
12.5	12.50	12.50	208.9	20.9	12.5	12.50	12.50	217.3	21.7	12.5	12.50	12.50	197.0	19.7
貫入試験後の含水比	容器 No.	287	47		貫入試験後の含水比	容器 No.	130	320		貫入試験後の含水比	容器 No.	440	3	
	m _a g	1439.4	1428.0			m _a g	1380.0	1339.7			m _a g	1350.9	1528.6	
	m _b g	1300.8	1297.8			m _b g	1252.2	1217.9			m _b g	1222.4	1384.9	
	m _c g	201.4	288.1			m _c g	232.3	214.9			m _c g	213.8	291.5	
	w ₂ %	12.6	12.9			w ₂ %	12.5	12.1			w ₂ %	12.7	13.1	
	平均値w ₂ %		12.8			平均値w ₂ %		12.3			平均値w ₂ %		12.9	

特記事項

伊藤建工 株式会社
調査件名 海津市南濃町庭田字奥谷

試験年月日 2025年12月12日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 吉田 賢矢

試 験 方 法	篩固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土 質 名 称	
突固め方法	試験法便覧	落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	17	自然含水比 w_n %	
試 験 条 件	水浸、非水浸	突固め層数 層	3	最適含水比 w_{opt} %	9.4
養 生 条 件	日 空 気 中	モールド	内径 cm	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.891
	4 日 水 浸		高さ cm		
			15.0		
			12.5		

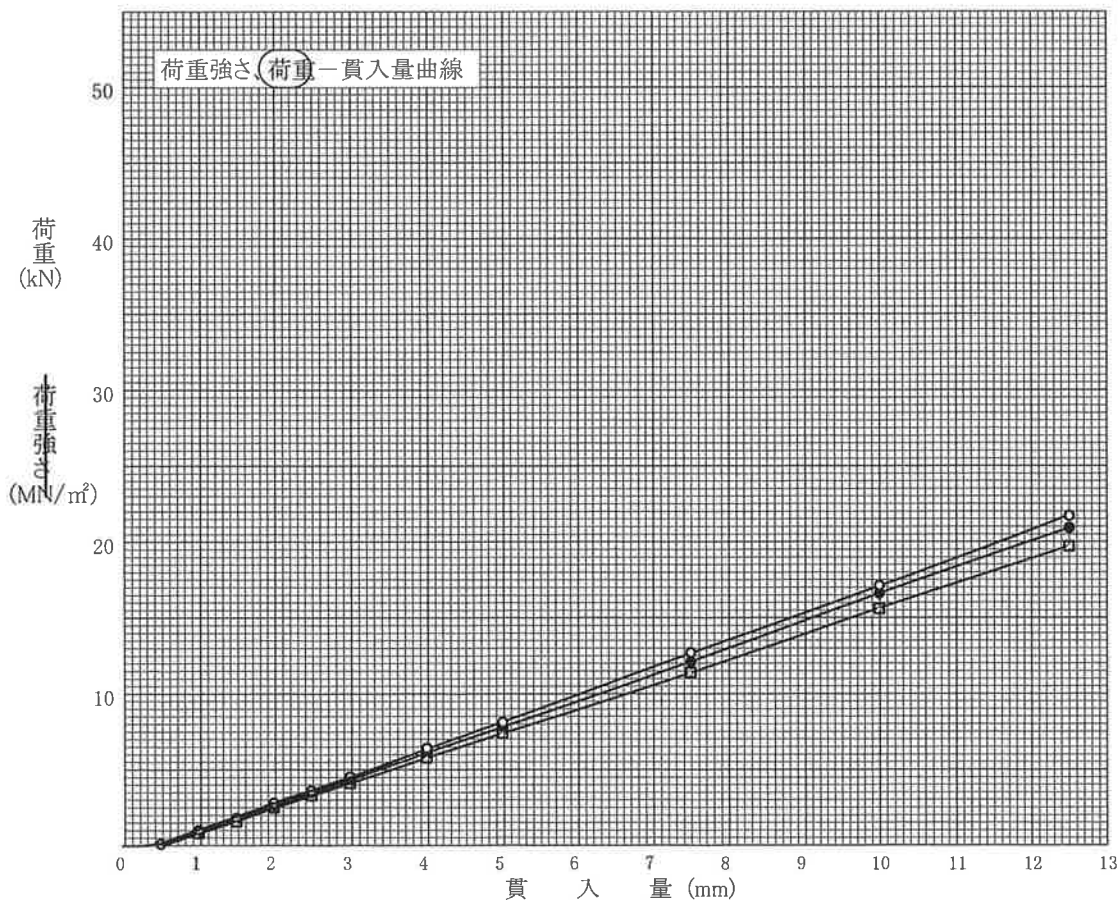
供 試 体 No.			174	75	91
吸 水 膨 張 試 験	前	含水比 w %	9.5	9.3	9.6
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.731	1.722	1.725
	後	膨張比 γ_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	14.6	14.3	14.8
		乾燥密度 ρ_d' g/cm ³	1.731	1.722	1.725
	貫 入 試 験	試験後の含水比 w_2 %		12.8	12.3
貫入量2.5mmにおけるCBR %		32.1	32.3	30.9	
貫入量5.0mmにおけるCBR %		43.3	44.5	41.2	
CBR%		43.3	44.5	41.2	

平均CBR%
43.0

特記事項
1)スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m²≒10.2kg/cm²]
[1kN≒102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
供試体		
荷No 174	4.30	8.62
荷No 75	4.33	8.86
荷No 91	4.13	8.19
荷重強さ	6.0	10.3
MN/m ²		
標準荷重	13.4	19.9
kN		



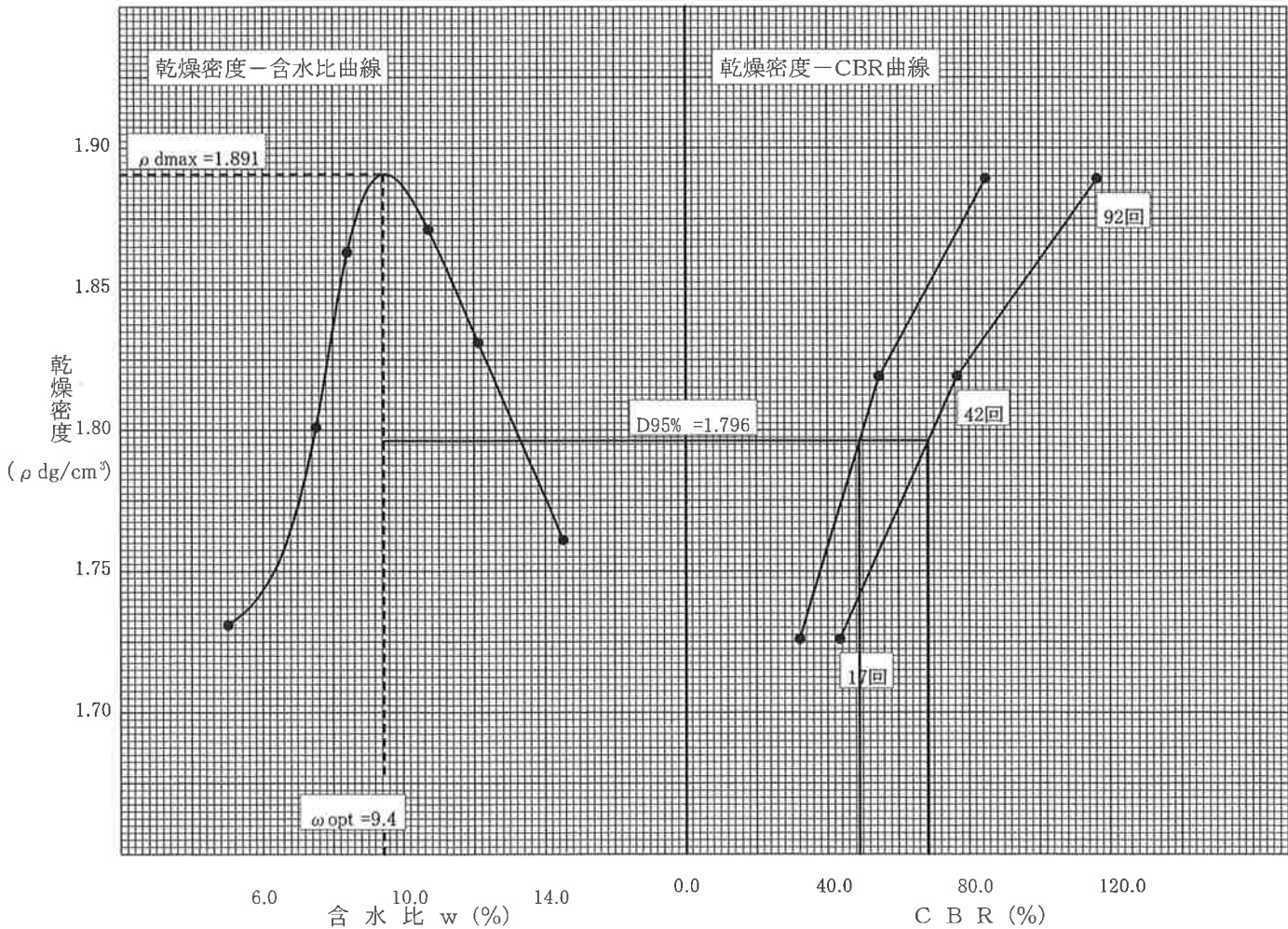
伊藤建工株式会社
調査件名 海津市南濃町庭田字奥谷

試験年月日 2025年12月12日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 吉田 賢矢

突固め回数 回／層	92 (3層)			42 (3層)			17 (3層)		
供試体 No.	11	225	59	153	254	22	174	75	91
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.891	1.889	1.887	1.825	1.813	1.819	1.731	1.722	1.725
平均値 ρ_d g/cm ³	1.889			1.819			1.726		
貫入量2.5mmにおけるCBR%	84.4	87.7	81.0	56.9	54.8	51.0	32.1	32.3	30.9
平均値 %	84.4			54.2			31.8		
貫入量5.0mmにおけるCBR%	115.2	122.4	110.1	80.9	76.7	71.0	43.3	44.5	41.2
平均値 %	115.9			76.2			43.0		
ランマー質量kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³			1.891			締固め度 %	
		最適含水比 w_{opt} %			9.4			95	
					修正CBR %			68.0	



特記事項

再生砕石材料の不純物量試験

製 造 会 社 名	伊藤建工 株式会社	試験年月日	2025年12月10日
再生砕石の名称	RC-30	測 定 者	吉田 賢矢

試 験 項 目			試 験 結 果	規 格 値
①	乾燥後の試料質量	(g)	15389	
②	不純物Ⅰの質量	(g)	1.2	
③	不純物Ⅰの混入量	(%) $\textcircled{2}/\textcircled{1} \times 100$	0.01	0.3%以下
④	不純物Ⅱの質量	(g)	1.3	
⑤	不純物Ⅱの混入量	(%) $\textcircled{4}/\textcircled{1} \times 100$	0.01	
⑥	不純物Ⅲの質量	(g)	0.0	
⑦	不純物Ⅲの混入量	(%) $\textcircled{6}/\textcircled{1} \times 100$	0.00	
⑧	不純物Ⅰ+Ⅱの混入量	(%) $(\textcircled{2}+\textcircled{4})/\textcircled{1} \times 100$	0.02	1.0%以下
⑨	不純物Ⅰ+Ⅱ+Ⅲの混入量	(%) $(\textcircled{2}+\textcircled{4}+\textcircled{6})/\textcircled{1} \times 100$	0.02	5.0%以下

備 考

目視により、アスベストの混入を確認した結果、混入は認められませんでした。

※ 不純物Ⅰは木片、紙類等、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。